実験・実習の授業を支える仕事
都立学校実習支援専門員 募集

都立学校実習支援専門員とは

東京都教育委員会では、都立学校の実習支援専門員を募集しています。
実習支援専門員とは、実験・実習の授業を行う教員をサポートする仕事です。
例えば、授業の準備・後片付けや教科指導の補助的業務、その他学校経営に関する補助的業務等があります。

主な職務内容

- 実験・実習の支援
- 実験・実習に必要な準備及び整理
- 実験・実習及び教科指導に関する補助的業務
- その他、校長から命じられた学校全体で取り組む活動に関する業務

主な勤務条件

※令和８年11月1日時点

（1）任用期間
４月１日から翌年３月31日まで
（４回までの再度任用制度有）

（2）勤務日数・勤務時間
月16日程度（年間192日）
１日７時間45分



（3）報酬
月額２０８，１００円（令和７年度額）
通勤手当相当額を別途支給
※一定の要件を満たす場合、期末手当を支給

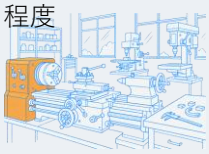
（4）休暇等
年次有給休暇10日（初年度）、夏季休暇3日、
育児休業制度、社会保険　ほか

（5）勤務地
都内都立高等学校・都立中等教育学校



（6）募集教科
- 理科
- その他
  商業、体育、水産、福祉、音楽、
  工業※、農業※　　※定時制のみ
  その他の教科の募集は行わないことがあります。

募集人数
50名 程度





■ **応募方法**
年度当初採用については１１月中旬（予定）以降、東京都教育委員会のホームページより募集を開始します。

求める人材

- 教員を目指している方
- 教員免許状を取得又は取得予定の方（教員免許状は必須ではありません。）
- 教科に関する知識・技能を有し、教員をサポートする職務に興味がある方

東京都教育委員会ホームページ
https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/recruitment/teacher/practice_assistant

東京都教育庁 都立学校教育部 高等学校教育課 管理担当

画像は生成AIにより作成しました

都立学校 Q&A
実習支援専門員

Q 実際にはどのような業務に従事していますか？

A 主に授業で行う実験・実習の支援、準備及び整理に従事していただきます。
具体的には、実験に必要な材料の準備、実験中の生徒の危険防止のための立会い、
実験終了後の器具の後片付け及び整理といったものです。

Q 授業に関する業務のほかにも仕事はありますか？

A 授業外においても校務分掌（学校を経営していく上での役割）、
学校行事や入試の際の補助業務等を担当していただく場合があります。
例えば、進路指導部、総務部、教務部といった校務分掌において
教員のサポートを行っていただきます。

Q 応募には教員免許状の取得が必要ですか？

A 教員免許状の取得は必須ではありません。
免許をお持ちでない方も応募することができます。

Q 教科に関する資格等が必要ですか？

A 教科に関する資格等は必須ではありません。ただし、業務を遂行する上で、
一定の知識、経験、資格等を有していることが望ましいです。
（例）● 水産 ・・・ 一級小型船舶操縦士の免許又は
水産に関する実習を受講した経験
● 福祉 ・・・ 普通自動車運転免許

Q 理科以外の教科で募集はありますか？

A 理科以外の教科には商業、体育、水産、福祉、音楽、工業、農業が
あります。これらの教科については、採用人数が若干名のため、
募集を行わないことがあります。
欠員が生じた場合は、順次公募を行いますので、募集教科については、
東京都教育委員会ホームページで随時確認してください。

※掲載内容は、制度改正等に伴い変更となる場合があります必ず東京都HPの最新情報をご確認のうえお申込みください

画像は生成AIにより作成しました

都立学校実習支援専門員